

令和4年度事業報告

公1 軟式野球大会開催事業

(7) 軟式野球大会開催事業

(1) 各種軟式野球大会の開催

下表のとおり、20大会を開催し無事終了した。

| 大会名 | 会期 | 開催支部 | 参加 チーム数 | 備考 |
|---------------------------------------|---------------------------------|------|------------|---|
| 天皇賜杯第77回全日本軟式野球大会 ENEOS トーナメント | 9月16日(金) ～22日(木) | 佐賀県 | 56 | 愛知県東・フタバ産業株式会社 |
| 高松宮賜杯第66回 全日本軟式野球大会 | 1部 9月3日(土) ～5日(月) | 長野県 | 32 | 埼玉県・埼玉縣信用金庫 |
| | 2部 9月10日(土) ～12日(月) | 宮城県 | 32 | 富山県・豊富産業株式会社 |
| 高円宮賜杯第42回全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント | 8月8日(月) ～14日(日) | 東京都 | 51 | 石川県・中条ブルーインパルス |
| 文部科学大臣杯 第13回全日本少年春季軟式野球大会 | 3月21日(月) ～26日(土) | 静岡県 | 55 | 鹿児島県・日章学園鹿児島育英館中学校 |
| 第7回全日本中学女子軟式野球大会 (SP トーナメント) | 8月18日(木) ～25日(木) | 京都府 | 44 | 栃木県・オール栃木 |
| 第39回全日本少年軟式野球大会 | 8月21日(日) ～25日(木) | 神奈川県 | 16 | 東京都・江戸川区立上一色中学校 |
| 第77回国民体育大会 (いちご一会とちぎ国体) | 成年 男子 10月6日(木) ～10日(月) | 栃木県 | 32 | 沖縄県・沖縄選抜 |
| 第44回 東日本軟式野球大会 | 1部 5月27日(金) ～30日(月) | 北海道 | 27 | 愛知県・中央発條 |
| | 2部 5月27日(金) ～30日(月) | 北海道 | 24 | 富山県・豊富産業株式会社 |
| 第44回 西日本軟式野球大会 | 1部 5月13日(金) ～16日(月) | 山口県 | 26 | 鹿児島県・鹿児島サニクリーン |
| | 2部 6月10日(金) ～13日(月) | 大分県 | 26 | 開催地・戸高ベースボールクラブ |
| 水戸市長旗 第30回東日本軟式野球選手権大会 | 11月11日(金) ～15日(火) | 茨城県 | 28 | 静岡県・静岡ガス株式会社 |
| 第26回 西日本軟式野球選手権大会 | 10月28日(金) ～31日(月) | 徳島県 | 27 | 奈良県・佐藤薬品工業株式会社 |
| 第67回 中部日本都市対抗軟式野球大会 | 11月4日(金) ～7日(月) | 愛知県 | 13 | 静岡県・静岡ガス株式会社 |
| 第5回全日本シニア軟式野球大会 (ドックラッセトーナメント) | 5月27日(金) ～30日(月) | 埼玉県 | 42 | 東京都・コスモ |
| NPB ガールズトーナメント 2022 | 7月29日(金) ～8月5日(金) | 石川県 | 43 | 和歌山県・和歌山ハーモニーズ |
| 日本スポーツマスターズ 2022 | 9月23日(金) ～26日(月) | 岩手県 | 32 | 愛知県・安城ベースボールクラブ |
| 第44回 全国中学校軟式野球大会 | 8月18日(木) ～22日(月) | 北海道 | 25 | 東京都・駿台学園中学校 |
| 第44回 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 | 8月4日(木) ～7日(日) | 奈良県 | 16 | 兵庫県・尼崎市成徳イーグルス 野球スポーツ少年団 奈良県・天理市スポーツ少年団 |

(2) 競技者登録システムは、2022年7月より末端支部情報が揃った11支部がシステム稼働を開始した。また11月末までに末端支部情報が揃った15支部については年内にシステム会社へシステム投入作業依頼を行った。当該15支部のシステム稼働は2023年1月より開始予定。

(3) 寄付金関係

公益目的事業実施のために 5 企業・1 団体・1 個人より寄付を受けた。

- ① (株) エスエスケイ
- ② (公財) 日本高等学校野球連盟・毎日新聞社
- ③ (公財) 日本高等学校野球連盟・朝日新聞社
- ④ 横浜 DeNA ベイスターズ
- ⑤ 読売巨人軍
- ⑥ 菅野智之 様

(4) 助成金関係

次の事業実施に際し、4 団体より助成金の交付を受けた。

- ① 少年野球振興事業助成 (ミズノスポーツ振興財団)
- ② スポーツ普及奨励助成事業及びスポーツ安全保険普及委託活動費 (スポーツ安全協会)
- ③ 国体派遣役員旅費 (日本スポーツ協会)
- ④ 選手強化事業交付金 (日本オリンピック委員会)

(5) 協賛金関係

次のとおり、3 団体、7 企業より協賛を受けた。

- ① 日本マクドナルド(株)より全日本学童大会の全国大会、支部大会の実施等に対し協賛を受けた。
- ② ENEOS(株)より天皇賜杯大会の全国大会、支部大会へ協賛を受けた。
- ③ (株)ドックラッセより、全日本シニア大会へ協賛を受けた。
- ④ 全国新聞社事業協議会より、全日本学童大会へ協賛を受けた。
- ⑤ 東京新聞より、全日本学童大会へ協賛を受けた。
- ⑥ KDDI より、全日本学童大会へ協賛を受けた。
- ⑦ 佐川印刷(株)より、全日本中学女子大会へ協賛を受けた。
- ⑧ (一社)日本野球機構より、NPBガールズトーナメントおよびNPB12球団ジュニアトーナメントへの協力に対し、協賛を受けた。
- ⑨ ミズノ(株)より全軟連に協賛を受けた。
- ⑩ 全国労働金庫協会より、ろうきん杯実施支部への協賛を受けた。

(6) 協賛金・助成金交付

次のとおり、協賛金・助成金を交付した。

- ① 47 支部に対し、マクドナルド協賛金を交付。
- ② 47 支部に対し、ENEOS 協賛金を交付。
- ③ 47 支部に対し、全日本少年春季大会都道府県大会助成金を交付。
- ④ NPBガールズトーナメント 2022 出場 43 チームに対し、助成金を交付。
- ⑤ 天皇賜杯大会開催県の協賛協力金として ENEOS 協賛金を交付。
- ⑥ ろうきん杯を実施した 3 支部に対し、助成金を交付。
- ⑦ 中学女子大会出場 44 チームに対し、助成金を交付。

(7) ドーピング検査の実施

天皇賜杯第77回大会にてドーピング検査（8検体）を実施し、全て陰性であった。

(イ) 審判員等養成事業

下表(1)、(2)、(3)事業を下記の通り、実施した。(4)の研修会は新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を中止した。

(1) 全国審判技術研修員講習会

| 対象地区 | 日 程 | 場 所 | 受講者 | 修了者 |
|------|-------------------|-----------|-----|-----|
| 全 国 | (座学) 2月26日(土) | オンライン開催 | 43名 | 12名 |
| | (実技) 4月16日(土)～2日間 | 埼玉県・さいたま市 | 41名 | |

(2) 全国審判技術指導員研修会（ブロック別指導員）

| 対象地区 | 日 程 | 場 所 | 受講者 |
|---------------|---------|---------|------|
| 北海道・東北地区 | 3月5日(土) | オンライン開催 | 147名 |
| 関東地区 | | | |
| 北信越・東海地区 | | | |
| 近畿・中国・四国・九州地区 | | | |

(3) 審判ブロック講習会(ブロック別)

| 対象地区 | 日 程 | 場 所 | 受講者 |
|------|---------------|------------|-----|
| 北海道 | 9月17日(土)～3日間 | 北海道・富良野市 | 26名 |
| 東北 | 11月25日(金)～3日間 | 福島県・福島市 | 31名 |
| 関東 | 12月9日(金)～3日間 | 茨城県・ひたちなか市 | 47名 |
| 北信越 | 10月21日(金)～3日間 | 新潟県・上越市 | 39名 |
| 東海 | 11月19日(土)～3日間 | 静岡県・藤枝市 | 26名 |
| 近畿 | 7月29日(金)～3日間 | 兵庫県・加西市 | 38名 |
| 中国 | 3月19日(土)～3日間 | 鳥取県・米子市 | 32名 |
| 四国 | 10月21日(金)～3日間 | 愛媛県・上島町 | 23名 |
| 九州 | 3月19日(土)～3日間 | 大分県・別府市 | 29名 |

(4) 全国審判技術指導員スキルアップ研修会

| 対象地区 | 日程 | 場所 | 備考 |
|------|--------------|-----|------------|
| 全 国 | 12月3日(土)～2日間 | 埼玉県 | 感染症拡大のため中止 |

(ウ) 公認軟式野球規則制定・頒布及び公認野球規則頒布事業

(1) 競技者必携

支部その他に、58,384部を有償、無償で41部を頒布した。

(2) 公認野球規則

支部その他に46,545部を有償、無償で29部を頒布した。

2. 公2 軟式野球競技を普及するための助成及び広報事業

(7) 各種軟式野球大会普及促進助成事業

(1) 関係団体助成金

軟式野球競技普及に対する助成金として下記9団体に交付した。

- ① 全日本大学軟式野球協会
- ② 公益財団法人日本高等学校野球連盟
- ③ 全国高等学校定時制通信制軟式野球連盟
- ④ 全日本ろう社会人野球連盟
- ⑤ 全国専門学校野球連盟
- ⑥ 全日本還暦野球連盟
- ⑦ アオダモ資源育成の会
- ⑧ 全国官公庁野球連盟
- ⑨ 全日本女子軟式野球連盟

(2) 各種全国大会等後援関係

軟式野球の全国的な組織を主催者とする団体等に対し、以下の21事業を後援した。

- ① 全国高等学校軟式野球選手権大会
- ② 全日本大学準硬式野球選手権大会、全日本大学選抜準硬式野球大会、全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会
- ③ 全日本ろう社会人軟式野球選手権大会
- ④ 全国高等学校定時制通信制軟式野球大会
- ⑤ 全日本選抜還暦軟式野球大会、全日本還暦軟式野球大会
- ⑥ 全日本古希軟式野球大会
- ⑦ 全日本女子軟式野球選手権大会、全日本女子軟式野球学生選手権大会 *共催
- ⑧ 全国ガス野球大会
- ⑨ 全日本シニア軟式野球選手権大会
- ⑩ 高野山旗全国学童軟式野球選手権大会
- ⑪ 全国青年大会
- ⑫ くりくり少年野球選手権大会
- ⑬ セノン全国少年少女野球教室
- ⑭ 全国中学生都道府県対抗野球大会 in 伊豆
- ⑮ 水戸市長旗東日本少年軟式野球大会
- ⑯ MLBドリームカップ 2022 supported by XEBIO Group
- ⑰ 学童軟式野球全国大会ポップアスリートカップ
- ⑱ 全国500歳野球大会
- ⑲ 全国中学生軟式野球大会
- ⑳ 日本肘関節学会学術集会・市民公開講座
- ㉑ 全国アマチュア野球指導者講習会

(イ) スポーツ指導者養成事業

(1) 日本スポーツ協会公認コーチ3 養成軟式野球専門科目講習会

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、座学をオンラインとオンデマンド併用開催、実技を集合開催とし、無事に全日程終了した。受講者数は下表のとおり。

| 講習 | | 日程 | 場所 | 受講者 |
|----|--------|--------------------|---------|-----|
| 座学 | 前期 | 11月19日(土) | オンライン開催 | 25名 |
| | | 11月20日(日) | | 23名 |
| | 後期 | 12月17日(土) | | 26名 |
| | | 12月18日(日) | | 24名 |
| | オンデマンド | 12月26日(月)～1月15日(日) | | 36名 |
| 実技 | 東日本 | 11月26日(土) | 静岡県・静岡市 | 64名 |
| | 西日本 | 11月12日(土) | 奈良県・橿原市 | 26名 |

(2) 成長期のスポーツ障害予防・指導者講習会

小中学生の軟式野球指導者・選手保護者を主な対象として、令和4年12月から令和5年1月の間に7ブロックで開催し、終了した。なお、四国・関東ブロックは令和5年2月に開催。※1月31日集計

| ブロック | 日程 | 場所 | 受講者(名) |
|------|---------------|--------------------|--------|
| 東海 | 令和4年12月3日(土) | 美濃加茂市中央体育館 | 84 |
| 東北 | 令和4年12月4日(日) | 秋田テルサ | 70 |
| 中国 | 令和4年12月4日(日) | 倉敷スポーツ公園マスカットスタジアム | 97 |
| 北海道 | 令和4年12月11日(日) | 室蘭市中小企業センター | 28 |
| 近畿 | 令和5年1月14日(土) | 京都テルサ会議室 | 37 |
| 北信越 | 令和5年1月22日(日) | 塩尻総合文化センター | 115 |
| 九州 | 令和5年1月29日(日) | 大分県労働福祉会館ソレイユ | 78 |
| 四国 | 令和5年2月4日(土) | 高知県青少年の家・大会議室 | 未集計 |
| 関東 | 令和5年2月11日(土) | 東京体育館 | 未集計 |

(3) 助成金

- ① 日本スポーツ協会より、スポーツ指導者養成事業交付金(R3年度分)の助成を受けた。
- ② 日本スポーツ振興センターより、スポーツ振興くじ助成金(R3年度成長期のスポーツ障害予防指導者講習会)の助成を受けた。

(ウ) 広報活動事業

(1) 連盟ホームページの活用

学童野球向け情報発信サイト「学童野球応援サイト～Playball!～」、および指導者資格管理システム「PlayBB-members」を新設した。また、広報誌や中学校部活動地域移行のページも新たに設置し、HP コンテンツの充実を図った。

ホームページの活用として、全日本学童大会において全 50 試合をインターネット動画配信にて実施し、天皇賜杯大会、NPB ガールズトーナメントでは、準決勝と決勝戦の合計 3 試合、中学女子大会では、主会場を中心に 19 試合をインターネット動画配信にて実施した。

(2) 広報誌の発行

連盟広報誌として、全軟連 News の第 3 号を発刊した。内容は「子ども達の野球環境を考える」をテーマとして、斎藤佑樹氏と全軟連小林専務理事の対談や特集では運動部活動地域移行に関する検討会議提言のポイントを紹介した。支部・連盟関係先や中体連軟式野球専門員に誌面を配布したほか、広く一般に連盟の活動内容を周知するため、誰でも閲覧できるようバックナンバーの第 1 号・第 2 号とともに連盟ホームページに掲載し公開した。また、ベネッセ・コーポレーションの協力を得て、学童部および少年部の広報誌をそれぞれ 1 回ずつ発行、各都道府県支部ならびに中体連の協力のもと、登録チームへ配布を行った。配布に際し、広報活動事業に対してベネッセ・コーポレーションより協賛を得た。

(3) Facebook、Instagram、YouTube による情報発信

各種大会、組み合わせ抽選会、講習会等の連盟の事業活動を、HP による発信を補完する形で、Facebook、Instagram に加え、全軟連公式 YouTube チャンネルを通じて情報発信を行った。

(4) 野球のルール 超・初級編 feat.kishiboy の監修

株式会社ベースボール・マガジン社発行の「これさえ読めばだいたいわかる 野球ルール 超・初級編 feat.kishiboy」の監修を行った。小学校低学年以下の児童・幼児とその保護者をターゲットとし、野球振興策の一つになるよう、野球のルールや魅力を簡易的な表現とユーモラスなキャラクター Kishiboy・Kishigirl の絵で解説することで野球への興味関心を持ってもらえるような内容にした。

3. 収 1 野球用具検定事業

公認ボールの普及促進のため、支部公認球購入費助成として 39 支部へ助成金を交付した。

4. 収 2 不動産賃貸事業

軟式野球会館の 1 階、2 階、5 階スペース、及び駐車スペース 3 台分を賃貸。

軟式野球会館の外ガラス及び外階段、エントランススタイルの清掃を行った。

5. 収 3 物品販売事業

役員帽子、ベルト、ワッペン等の制定物品を販売した。

6. その他連盟が推進する事業・活動

(1) 職業野球退団者の本連盟復帰者

支部より 16 名の申請があり、資格審査の結果全員復帰を認めた。

令和 4 年 12 月末までの復帰者総計 620 名。(40 歳以上も含む)

| NO. | 支部 | 氏名 | 最終球団 |
|-----|-----|-------------|----------------|
| 606 | 大阪 | 甲藤 啓介 | オリックスバファローズ |
| 607 | 東京 | 竹之内 徹 | ロッテオリオンズ球団 |
| 608 | 熊本 | 島井 寛仁 | 東北楽天ゴールデンイーグルス |
| 609 | 千葉 | 福田 将儀 | 東北楽天ゴールデンイーグルス |
| 610 | 東京 | 田城 飛翔 | オリックスバファローズ |
| 611 | 東京 | 松 修康 | 福岡ソフトバンクホークス |
| 612 | 山形 | 青木 陸 | 広島東洋カープ |
| 613 | 北海道 | 多和田 真三郎 | 埼玉西武ライオンズ |
| 614 | 佐賀 | 永江 恭平 | 埼玉西武ライオンズ |
| 615 | 新潟 | 綱島 龍生 | 埼玉西武ライオンズ |
| 616 | 北海道 | 大窪 士夢 | 埼玉西武ライオンズ |
| 617 | 千葉 | 鎌田 光津希 | 千葉ロッテマリーンズ |
| 618 | 佐賀 | 堤 裕貴 | オリックスバファローズ |
| 619 | 広島 | 浅井 樹 | 広島東洋カープ |
| 620 | 広島 | 栞原 樹 | 広島東洋カープ |
| 621 | 沖縄 | 運天ジョン・クレイトン | 日本ハムファイターズ |

(2) 表彰関係

① 表彰委員会規程による表彰

令和 4 年度の功労者 (15 名) の皆様を表彰する。

| ブロック | 人員 | 受賞者名 |
|------|----|------------------------|
| 北海道 | 1 | 松原 暉 (北海道) |
| 東北 | 2 | 小原 正弘 (岩手) ・長岡 信広 (山形) |
| 関東 | 2 | 関根 宏信 (栃木) ・成島 幹夫 (山梨) |
| 北信越 | 1 | 高原 實幸 (福井) |
| 東海 | 1 | 安藤 敏夫 (三重) |
| 近畿 | 2 | 木下 宗昭 (京都) ・宮本 忠彦 (奈良) |
| 中国 | 2 | 小笠原 隆 (島根) ・酒井 好男 (山口) |
| 四国 | 2 | 十川 佳久 (徳島) ・利岡 守 (高知) |
| 九州 | 2 | 片山 芳幸 (福岡) ・四枝 勉 (鹿児島) |
| 計 | 15 | |

② 読売新聞社主催 令和4年度第71回日本スポーツ賞
競技団体別最優秀賞 フタバ産業株式会社(愛知県東)

③ 旭日双光章 井戸端 隆雄 支部長 (青森県)

(3) 開発途上国への軟式野球用具の寄贈について

各支部ならびに一般の方々からの協力により集まった野球用具を、コロンビア、エルサルバドル、ボリビアへ派遣される、JICA 海外協力隊員に対し用具寄贈を行った。

世界の野球競技の普及および軟式野球の PR を目的に、引き続き野球途上国へ用具支援を行っていくこととする。